



自然素材で暮らしをデザイン

木だて家

手づくりでお届けする住まいの情報誌

しあわせ

2023・11 vol.142

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1



～心耕す～

おつ
往を觀て
らい
来を知る



会長 内田 隆陽

健康体つくる 18度の室内常温



～ より しあわせ育む住まいづくりの道を 歩む ～

急に涼しくなりました。

長い酷暑の夏が過ぎて～暑さ寒さは彼岸まで～と昔から云われるとおりですね！

四季の早さを年を重ねるごとに感じる私です。秋まつりも各地で再開され、賑やかなひとと人との出逢いが戻ってきて、なぜか懐かしさまで感じるのは私だけではないと思います。

先日、久しぶりに県営球場🏟️で高校野球の秋季県大会を観戦しました。ネット裏で試合両校の応援団の声をステレオで聞き、まさに～いいね！～でした。そして13年前、親バカで仕事も放り出して応援した息子(現社長)の甲子園大会を思い出した次第です。

さて、霜月(11月)になるといつも思う ～ これからの住まい ～

毎日製材作業しながら、あれやこれやと考えます。地球温暖化・電気代や燃料費の値上がり💧・世界各国の紛争による物価上昇等これからの国を担う若い子育て世代の～しあわせ育む住まいとは？～

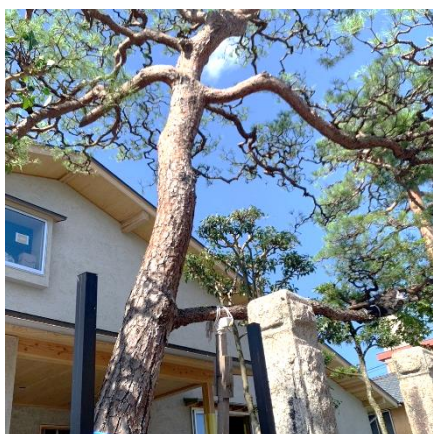
近い将来、EV自動車の時が来て、住まいのランニングコストが^{ゼロ}でパッシブ(自然の恵み)を頂ける安心のある住まいづくり。その提案・提供をさせて頂く開拓社として努力してまいります。

これからの住まい～花筐の家～を 皆さま是非ともご覧ください。

武生のいえの外壁工事の全面ベージュ系のそとん壁塗りと南面の杉赤柱板張りが終わり、南北へ延びるガルバAT 葺きの大屋根に黒い煙突が設置されました。前庭と中庭には樹齢 100 年以上の松の木があり、その美しい針葉樹の緑色と風に揺れる様子で、庭を自然の美しさで満たしています。

家の入口に配置される御影石の門柱は加工し直しました。家の外観を飾るデザインとしてエントランスの魅力を引き立てています。そして、門柱から玄関までのアプローチには福井の名産品の 1 つの笏谷石を再利用して敷き並べます。武生のいえの外観をより一層魅力的に演出してくれるでしょう。

南側の芝生は撤去して新しい芝を植えて子供の遊び場と大人のゴルフ練習場へと生まれ変わります。緑豊かな環境で、屋外のアクティビティやリラックスできる家づくりが進んでいます。



～花筐のいえ 見どころポイント～

花筐のいえ省エネ性能①(外皮・気密)

林 洋子

木だて家の新しいモデルハウス「花筐のいえ」みなさまご覧いただけましたでしょうか？今回は「花筐のいえ」の省エネ性能①[外皮・気密編]についてご説明します。

断熱等性能等級：等級 6

外皮平均熱貫流率(UA) = 0.42

冷房期の平均日射熱取得率(η_{AC}) = 1.2

気密性能(C 値) = 0.48

外皮平均熱貫流率(UA)

建物全体の断熱性能を表す値。値が小さいほど熱が逃げにくく、省エネルギー性能が高い。

平均日射熱取得率(η_{AC} 、 η_{AH})

室内に入ってくる日射熱の割合を表す値。数値が大きいくほど日射熱が住宅内に入ることを表す。

気密性能(C 値)

C 値は、建物全体にある隙間面積 (cm) を延床面積 (m²) で割った数値で、建物の気密性能を示す指標。値が小さいほど気密性能が高い。

断熱等級(断熱等性能等級)とは？

等級は 1～7 の 7 段階あり、数字が大きいくほど断熱性が高いことを示します。

等級 4：現在の「省エネ基準」…これからの住まいの最低基準ラインとなります

等級 5：「ZEH 基準」…これからはここが住まいの性能のスタンダード(木だて家 標準仕様)

等級 6：「花筐のいえ」の性能はここに位置しています。これからのすまい、「高性能のいえ」と呼べるのはここより上の等級になりそうですね。(木だて家 高断熱仕様)

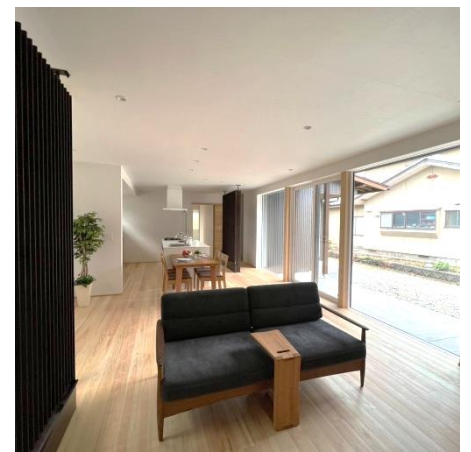
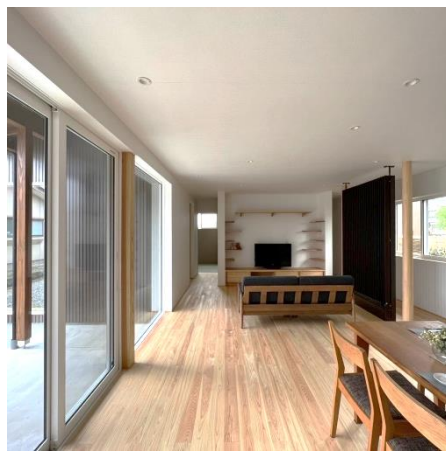
また、木だて家では、高い断熱等級を目指しながら同時に、自然エネルギーを最大限に生かす考え方(パッシブ設計)を、間取りや窓のプランニングに取り入れています。

自然の力を感じられる「花筐のいえ」。

快適さと共に、ホッと安心できる、優しさを感じられる住まいに仕上がりました。

まだの方は、まずは一度体験を♪

省エネ性能②[エネルギー消費量]については、次回ご案内しますね～♪



Q. 木だて家に決めた理由を教えてください。

A) 初めてモデルハウスを見学した時、同じ敷地内にある製材所で会長が製材をしていました!これは後から知ったのですが、現場直で家づくりをしているところがとても心に響きました。営業さん通しても私たちの声がダイレクトに届くな〜と感じ、目利きした商品やモノに対して信用ができるなと思いました。競合はもう1社あったのですが、山田さんが接客してくれて、会長が製材していて帰りの道中に「よし!木だて家さんで行こう」と決めました!👍

Q.木だて家のエコハウスはいかがでしたか?

A) 2棟のモデルハウスも居心地がよかったです!自然素材はもちろんデザイン等も気に入りました!👍

Q.家づくりの中でこだわった部分は?

A) PS パネルですね!見学に行った際もすごく居心地が良かったです。確か県内初の設備ですよ〜。初期投資はかかりますが、これから子育てしていくなかで、カラダに優しく、音もなく、風もなくというメリット。そして、それに合った材木等の空間デザインが魅力的だったので採用しました。とても満足しています。😊

Q.スタッフについて…

A) 同じ子育て世代の方が設計士(林さん)だったのも決めた要因の1つです。同じ子育て目線からのアドバイスで設計をしてもらえると安心して家づくりができました!また、店舗兼住宅の設計の動線を確実につくってくれました。間取り等、気に入っています。そして、質問の返答が早かったのはとても助かりました!特に山田さんはすぐ答えをだしてくれました。「ちょっと待って下さい!」と言って1週間も待たされると次のステップに行けないので、1日2日で答えを出してくれましたね。🌟

Q.大工さんについて…

A) 朝早くから仕事していて、綺麗に掃除しながらテキパキ作業していました。とても気持ちよかったです!私は建築系の仕事をしているので、施工中は気になって何回も見学に行きました!大工さんも快く対応してくれました!🔨

Q.これから住まいづくりをする方へメッセージ

A) 家は買うモノではなく造るモノ、僕らが木だて家さんを選んだ一つは自分達が建てたいという意見に寄り添い近づいてくれる工務店だと思ったからです。またネットを駆使してアイデア等を調べられるところは、調べた方がいいです。見本だけでは分からないので、施工中の現場を教えてもらって実際に見に行きました。自分達の見目で見て納得してから次のステップに進みました。施工中も分からない事は質問し丁寧に教えてくれました。これは出来ません!これは無理です!というのは1つもなかったです。木だて家さんで建てて本当に良かったと思っています。そして、これから住まいづくりをする方へおススメできます!🏠

このご縁に感謝しております。これからも、末永くお付き合いよろしくお願いたします。



新入社員ななみが、疑問に思った事を徹底調査！！



『外構工事』編

宇野七海

「住まいづくりのスケジュール」に沿って、スタートから完成・お引渡しまでの流れを紐解いていきます。

🌿 今回は外構工事。SK 企工さんにインタビューしてきました。🌿🔧

▼アプローチの最近の流行りってどんなのですか？

住宅の雰囲気によっておすすめは異なりますが、**タイル**張りや**モルタル**が多いですね。

モルタル



タイル



▼抜いても生えてくる雑草の処理のアドバイスありますか？

一番良いのはコンクリートを打ってしまう事ですが、ご予算などもあると思うので、まずは**防草シート**を敷く前に**再生砕石(リサイクルという砂利)**を転圧してから防草シートを敷くといいですよ！

耐久年数が 15 年、10 年、7 年、5 年と幅広くあります。

再生砕石



防草シート



▼メンテナンスやケアに関するアドバイスを教えてください！

ブロック塀にコケが生えているなどの悩みは、高圧洗浄が一番簡単かつ短時間で出来ますよ！

コンクリートのお手入れは、ブラシなどを使って表面の汚れや葉、ごみを取り除くことが大事です！

経年劣化もありますが定期的に掃除することで長く綺麗な状態を保てます。

お知らせ

▶ OPEN HOUSE

11/4~12 「くらたにの平屋」
会場：越前市栗田部町(予約制)

11/25.26(土.日) 「福のいえ」
会場：福井市福1丁目(予約制)

編集後記

11月の訪れとともに、秋の魔法が私たちの周りに広がっています。木々が色づき、風に舞う紅葉の美しさが私たちを包み込みます。「収穫」という季節ですよね～。作物の収穫をイメージされる方が多いと思いますが、個人的な成長や努力も収穫の季節ともいえるでしょう。1年間目標に向かって努力し、成果を上げた瞬間がやってくる時期です。読者の皆さんに、自分の収穫を振り返り、これからの目標に向かって前進するエネルギーを与えられる情報誌となるようしていきます。